

1

PCミニボイスドラマ+ピンナップイラスト

(SE 風の鳴る音)

ユウ「(ねちっこい感じで) おやおや。よく来たなあ、エミ？  
怖くて怖くて、逃げたのかと思ってたぞ」

エミ「ふん、おあいにくさまね。私はそこまでかわいい女の子  
じゃないの。今日までお前を生かしておいてあげたけど  
…。兄さんの仇、討たせてもらうわ！ 覚悟しなさい！」

ユウ「ほう、お前が？ …面白い。お前も大好きな兄さんの元  
へ送ってやろう！」

(SE 硬いものを刺すような音)

エミ「(勇ましい感じ) たぁあーっ！」

(SE 殴るような鈍い音)

ユウ「ていやッ！ (少しの間) …ふん、どうした、手が止ま  
っているぞ？」

エミ「(息を荒げ) はぁ…はぁ…。まだ、これからよ！ 負け  
る、もんですか…！」

ユウ「どうした、そんななまっちょろい腕では俺を倒せまい。  
(挑発するように) お前の兄はもう少し楽しませてくれ  
たぞ？」

エミ「くっ…！ (悔しそうに) ユウっ!! 絶対に、お前を倒

す！」

(S E 刺す音)

ユウ「ふははは、どこを狙っている！」

(S E 何かを貫く音)

エミ「このっ…！　なんて、運のいいやつなの…!？」

ユウ「これが俺とお前の実力の差だ！　そろそろ終わりにしてやるぞ、エミ!!」

エミ「ここまできて、負けるの？　…兄さん、私に力を…!」

(S E 輝くようなキラキラした音)

エミ兄「(エコー)かかりつつ」エミ…右を攻めるんだ…」

エミ「この声は…兄さん…?　(少しの間)　わかったわ、兄さん！　右ね！」

(S E 突き刺す音)

(S E 勢いよく飛び出す音)

エミ「きゃああー!!　黒いひげを生やした人形が、タルのおもちゃから飛び出してきたわっ!？」

ユウ「(楽しそうに)　ブワーツハハ!!　エミの負け〜!」

エミ「もおっ！ 兄さんに頼らなければ良かった！」

エミ兄「いやまさか、本当に当たるとは思わなくてさ」

ユウ「(得意げに) この強運を持ったユウ様に、こんな運試しのゲームで勝とうなんて甘い甘い！ エミの兄貴も負けてるんだから、言うこと聞いたってダメに決まってるさ！」

エミ兄「(素直に) 確かにそうかも」

エミ「納得するなっ！ あくもう、悔しいっ！ 兄さん！ ユウ！ もう一回勝負よ！」

(SE キュピーン、みたいな音)

ユウ「(疲れた様子で) ええ？ 何回目だよ… TVゲームしようぜ…」

エミ「私が勝つまでコレをやるのっ！」

エミ兄「いつになるやら…。じゃ、剣集めるね」

(SE ジャラジャラとプラスチックが混ざる音をフ  
エードアウトさせつつ)